



今注目の楽譜&音楽雑貨



標準版おんがくドリル 1~4 (新装版)
標準版おんがくドリル問題集 1~4 (新装版)
 (株)Gakken 各1,100円(税込)

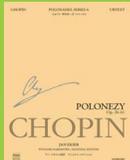


田丸信明先生による標準版おんがくドリルシリーズの新装版。発刊から20年を迎えるにあたり装いを改めました。内容に変更はありません。

ショパン/ポロネーズ(シリーズA) ナショナル・エディション [日本語版]

全音楽譜出版社 / 3,080円(税込)

ショパンの原典版楽譜「ナショナル・エディション」(通称「エキエル版」)の日本語版最新巻。ナショナル・エディションは、ショパン国際コンクールの審査委員長を務めたポーランドのピアニスト/教育者/研究者であるヤン・エキエルと、エキエルの弟子で原典版全般についての専門家として世界的に評価されているパヴェウ・カミンスキが、ショパンの自筆譜をはじめとするあらゆる資料を精査して編纂した原典版。シリーズAはショパンの生前に出版された作品。



Piano Lesson 88 編集部

楽器・楽譜の総合卸商社 **株式会社プリマ楽器**

〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-1-8 Tel.03-3866-2221(担当:菅沼・高木)

バックナンバーをプリマ楽器ウェブサイトでご覧いただけます!

閲覧・ダウンロードはこちらから

<https://www.prima-gakki.co.jp/news88/>



ピアノ連弾のための7つの子守歌

カワイ出版/レイナルド・アーン作曲
 松永晴紀 校訂 1,650円(税込)

レイナルド・アーン(Reynaldo Hahn 1874-1947 フランス)は、ベネズエラの首都カラカスに生まれ、フランスで活躍した作曲家(フランス国籍。生年については1875年とする説もあり)。11歳でパリ音楽院に入学し、和声でデュボワに、ピアノをドゥコンブに、作曲をマスネに師事。彼の作品で最も有名な、ユゴーの詩による歌曲「私の詩に翼があったら」を13歳で作曲、出版された。本作品は穏やかな雰囲気ながらも、表情豊かな魅力的な作品。フォルテのほほ無い子守歌ながら、変化に富んだ弾きやすく魅力的な曲集。カノン風の作品が並ぶ。



スペイン、北欧、フランス ピアノ小品集 New Edition

音楽之友社 / 各2,640円(税込)



国や地域ごとに作曲家を集めたピアノ小品集シリーズ(全10巻)。国のレベルは初~中級程度で、短めの曲を中心に収録しているので、発表会、コンクール、そしてアンコールピースなどにぴったり。

おもしろピアノ連弾ミックス

~宇宙戦艦おさる~

全音楽譜出版社 / 1,870円(税込)

有名曲×童謡×クラシックがまさかのコラボ!? 人気シリーズ「おもひ」に最新刊が登場! プリモとセコンドで違う曲を弾いているのにマッチする、新感覚の連弾曲集。「宇宙戦艦ヤマト×アイアイ×???」「化石(動物の謝肉祭)×ぞうさん×???」などなど、弾いても聴いても楽しめる。発表会などで盛りあがること間違いなしの1冊!



【関連商品】

おもしろピアノ連弾ミックス ~太陽にほえる犬~

全音楽譜出版社 / 1,870円(税込)

中級向けの「連弾ミックス」は全6巻、
初級向けの「連弾キッズ」は全2巻出版されております。



第251号

Piano Lesson 88



理想の生徒がみるみる集まる! ~SNS・AI・動画コンテンツ活用術~

こんにちは! フラメンコギタリスト兼集客コンサルタントの池川寿一です。ぼくは長年プロのギタリストとして、全国のライブハウスやイベントで演奏する一方、年間100名以上集まるフラメンコ専門の音楽教室を運営しています。「以前に比べて生徒が激減してしまった」「体験レッスンに人が集まらない」「ホームページに反応がない」「SNSで何を発信したらいいかわからない」そんな方々の悩みを解決する手助けをするべく、本書を執筆させていただくことになりました。

早速ですが質問です! あなたのピアノ教室に新規生徒を次々と集めるために、最も効果的なものは何でしょうか?

ネームバリュー? 立地がいいこと? お買い得感? たしかに、そのどれも大事なことです。でも個人で教室を立ち上げている場合に限って言うと、「先生が魅力的であること」が今の時代においては超重要です。ただし、ここでいう「先生の魅力」というのは、「ピアニスト(音楽家)としての魅力」とは別の魅力です。無関係ではないけれど、別の魅力。

「自分が仕事にしているピアノの本当の楽しさをもっと多くの人に伝えたい!!」もし、あなたの中にそんな想いがあるならば、とっっても魅力的な先生になる可能性が眠っているはず。ぜひご自身の可能性にワクワクしながら、本書で紹介するワークを通じてあなたの先生としての魅力を掘り起こしてみよう!

さまざまな楽器の先生にお使いいただける本書は、パソコンや SNS が苦手な先生にもわかりやすく、さまざまなエッセンスをたっぷり詰め込んでいます。あなたの教室が次のステージへと進むヒントをぜひ本書で掴んでください!

すごい教室のつくりかた

ドレミ楽譜出版
 ISBN : 9784285153682
 JAN : 4514142153686
 1,980円(税込)
 A5判 / 160頁



本書では、SNSやブログを使った効果的な教室の宣伝方法、人を惹きつける動画の作り方、AI

を使った時短で効率よく発信する方法など、全7章にわたって紹介します。

具体的には、

- SNSで何をどのように発信すればいいのかわかるのか?
- 動画はどのように撮影と編集をして、発信すればいいのかわかるのか?
- 最近よく耳にする『AI』(主にChatGPT)を使うと、一体何ができて、教室集客にどんなメリットがあるのかわかるのか?

今すぐできる新時代の教室運営の秘訣を可愛いイラストとともに楽しく分かりやすくお届けしています。

大好きなピアノで今よりもっと楽しく仕事ができますように。そんなお手伝いができると嬉しいです。きっと、世界が変わります。それでは、本書でお会いしましょう!



池川寿一(いけがわとしかず)
 教室集客コンサルタント

プロフィール
 現役プロギタリストとして活動しながら年間100名以上の生徒が通う音楽教室を運営。YouTubeチャンネル登録者数1万人超え。自身の経験をもとに誰でもできる動画集客法を教え始め、その後は集客に悩む先生向けに「動画自動集客の仕組み」を体系化。



フンメル博士からの助言

[シリーズ2] ピアノ・ピアニスト・ピアノ音楽 第54回

読者の皆様こんにちは！ピアノのレッスンや練習はいかがでしょうか？前回から「こんなことしていいの?!」シリーズになりました。現代では到底考えられない仰天の「解釈」をさらに広げて参ります。では一緒に見て参りましょう。 岳本恭治

■「こんなことしていいの?!」シリーズ ②

①1840年(日本では天保11年:遠山の金さんが町奉行に就任)11月14日のメンデルスゾーンが姉のファニーに送った手紙を要約してご紹介致します。

「J.S.バッハの半音階的幻想曲とフーガのアルペジオの部分に、バッハ先生が書いていないクレッシェンド、ピアノ、フォルティシモ等の強弱記号を加えたり、ペダルを付け、(主にダンパー・ペダル)、ベースの音をオクターブにする等にして弾いています。」ここには当然行っても良いというメンデルスゾーンの決意が感じ取れます。

②この連載に何度も登場しているヘンゼルト(フンメルの門下。ロマン派の大ピアニスト)は、ショパンの練習曲「黒鍵」作品10-5の右手をオクターブ!にして、さらに左手も音を増やして弾きました。さらに自前のメロディーを何小節かを付け加えました。

■ここで、偉大なピアノ教師のカール・チェルニー先生にご登場頂きましょう!

皆様は、厳格なチェルニー先生がなんで「こんなことしていいの?!」シリーズに登場する必要があるのかとお思いになられたのではないのでしょうか。そうなんです!チェルニー先生も「こんなことしていいの?!」を許していたことがありました。では、どんなことを許したのかを見ていきましょう。

◎作曲家が指示してなくても、リタルダンドをして良い箇所

- ①主要主題が再現されるための準備をする部分
- ②1つのフレーズが終わるところ

- ③強いアクセントがつけられた長い音符
- ④テンポが変更されるところ
- ⑤休止の後
- ⑥快活に動くパッセージにデミヌエンドがついているとき
- ⑦クレッシェンドするとき
- ⑧重要なパッセージの始まりと終わろうとするところ
- ⑨演奏している人が自由に発想を強調したいところ
- ⑩作曲家が、エスプレッシェーヴォと指示しているところ
- ⑪終止形になっているところ
- ⑫ロングトリルの終わるところ

■極めつけは次の発言です!!

「すべての楽曲は、作曲家が指定したテンポで弾かれなくてはならない!しかし、ほとんどの曲においてフレーズごとに、作品の魅力を美しく、興味深さを増すために、演奏者はわずかにリタルダンドやアツチェレランドが必要になる音やパッセージを発見する。」これでは、自己流でどこでもテンポを変更してよいと解釈される危険がありますね!

今回はここまでにしておきましょう。現代ではありえない「解釈」が存在したことも事実です。ではまたお会いしましょう。



岳本 恭治 (日本J.N.フンメル協会会長)

岳本 恭治 Kyoji Takemoto

武蔵野音楽大学音楽学部ピアノ科及び国立音楽院ピアノ調律科卒業。ロンドン・トリニティカレッジグレード・ディプロマ取得。演奏活動と共にピアノ構造学・改良史・奏法史の研究者としてレクチャー、コンサートを国内外で行う。ムジカノーヴァ誌等に執筆。スロヴァキア国際フンメル協会より「フンメル賞」を受賞。著書「ピアノ・脱力奏法ガイドブック vol.1~3」(サーベル社)、「江戸でピアノを」(未知谷社)、「リフレッシュ・ピアノ・メソッド」(春秋社)等多数。現在、国立音楽院指導講師、日本J.N.フンメル協会会長、スロヴァキア国際フンメル協会名誉会員、全日本ピアノ指導者協会(PTNA)正会員。岳本先生ホームページ: <http://hummel1778.com/>

ピアノレッスンの今後

♪♪ Music Key Lesson ♪♪ 岩瀬洋子・田村智子

今回は、高校2年のY君についてお話しします。高校入学後、「これまでのような毎週のレッスンは無理だと思う…でもピアノは続けたい!」そんなY君の希望もあり、「申告制のレッスン」に切り替えました。吹奏楽部だったY君は、高校もそのまま吹奏楽部に入部。やはり高校はレベルも高く、厳しく、コンクールにも積極的に参加、春には毎年定期演奏会もあるようです。忙しいけれど充実した高校生活を送っているというメールにほっとしました。久しぶりのレッスンは高1の夏、次にやってきたのが、10月。楽譜を開き「僕、先輩のクラリネットの伴奏する。」…と。次にやってきたのが1月。その時は、春の演奏会に向けたアンサンブルのピアノ担当と初めての指揮者にもチャレンジすることに。やはりソロのピアノと違い、相手がいることは、責任もあり、必死さもあり、中学までの彼とは別人に思えました。指揮は、以前レッスンで使っていた「ハローこちらおながくドクター2巻(拍子)」を取り出して…必死に、真剣な顔で携帯から流れる音楽に合わせ指揮棒を振っている姿からは、以前のような照れは一切ありません。

そして高2になったY君、4ヶ月ぶりにいつものようにひょっこりレッスンにきました。今回は、ばりばりのクラシックで、クラリネットの伴奏…10ページほどもある長い曲です。「先生、指使いを見てほしい。音は分かるんだけど…指の運びがいまいちどうしたらいいか…」そこで、実際弾きながら…「ここはワンフレーズの中で弾きたいから…やっぱりこの指使いに変えたいよね。」「確かに…そのほうが弾きやすい。」10度がしっかり広がるY君と、9度が必死な私とでは、指使いも変わってくる。あ〜でもない、こ〜でもない…と、ふたりで考えながら楽譜に書き込んでいく。『この続きはまた来週』とはいかないだろう…。結局、1時間以上かかったけれど、最後までY君が納得できる指使いを書き込むことができました。「先生〜あとは、僕が練習することだね。やっぱり指使いって大事なんだよな〜。がんばるよ。」と、笑顔で帰って行ったY君。その成長ぶりにこちらでも大満足。それは、Y君が受け身ではなく、自分から「これを教えてほしい。ここが知りたい!」そんな生徒に変わってきたことが嬉しく、頼もしく思ったからです。 (*^_^*)

【岩瀬洋子によるピアノ導入指導法セミナー】
岐阜で特別企画! 『ピアノ教師大集合〜!お悩み110番!』
開催日:2024/10/21(月)
時間:10:00-11:30(講座)
「洋子先生の体験談」(笑いあり、涙あり、感動あり…)
11:30-13:30「ランチ〜フリータイム」
(参加の皆さんからの悩み・質問など)
講座料:無料
参加費:昼食代(美味しいお弁当・お茶・お菓子)+雑費 2,000円
会場:yumiko音楽教室(岐阜県不破郡垂井町府中1492-60)

♪お申込み・お問合せ
<https://form1ssl.fc2.com/form/?id=105770fdb01f59c>
担当:花木 Tel 090-9946-7367



名古屋会場(録画受講可)
★『忙しい生徒こそテクニック』
11/14(木)《これなら生徒も楽しく取り組むこと間違いなし!》
★『生徒が「弾きたい!」と思う魔法の言葉!』
◎2025/1/16(木)《知っている曲が弾けるって生徒も親も最高に嬉しい!》
10:00-12:00(講座)
※12:00-13:30(スペシャルタイム:各自ランチ持参)
会場:ストーンリバー
(名古屋市中村区則武1丁目4-14:新幹線口より徒歩2分)

三重会場(録画受講可)
★『テクニック編』
11/13(水)《“スケール・アルペジオ・ハノン”って楽しい!これならすぐに弾ける!》
★『実践編』
◎2025/1/15(水)《知っている曲が弾けるって最高の喜び!生徒が楽しくチャレンジできる声掛け満載!》
10:00~12:00(講座)
※12:00-13:30(スペシャルタイム:各自ランチ持参)
会場:三浜文化会館 3F練習室C
(三重県四日市市海山道町1丁目1532-1)

東京会場(録画受講可)
★楽譜がスラスラ読める!そんな生徒を育てよう!
『リズム・ソルフェージュ編』
11/7(木)《楽しく、しかも無理なく進め、力をつける“ソルフェージュ”の指導》
10:30-12:00(講座) ※12:00-13:30(ランチ会:自由参加)
会場:表参道カワイ コンサートサロン パウゼ
♪お申込み・お問合せ
<http://www.musickey-piano.com/>
担当:植松 Tel 055-989-3900

